

## 契約当事者市町別の相談件数

平成29年度（平成29年4月～平成29年12月）

市町名	H29度件数	H28度件数	増減	対前年度比	市町名	H29度件数	H28度件数	増減	対前年度比
津市	428	357	71	119.9%	朝日町	19	23	-4	82.6%
四日市市	220	143	77	153.8%	川越町	21	17	4	123.5%
伊勢市	103	83	20	124.1%	多気町	26	21	5	123.8%
松阪市	215	182	33	118.1%	明和町	56	37	19	151.4%
桑名市	142	116	26	122.4%	大台町	19	12	7	158.3%
鈴鹿市	157	117	40	134.2%	玉城町	16	21	-5	76.2%
名張市	82	71	11	115.5%	度会町	8	6	2	133.3%
尾鷲市	19	18	1	105.6%	大紀町	4	12	-8	33.3%
亀山市	51	29	22	175.9%	南伊勢町	13	23	-10	56.5%
鳥羽市	25	20	5	125.0%	紀北町	23	23	0	100.0%
熊野市	17	20	-3	85.0%	御浜町	10	8	2	125.0%
いなべ市	51	42	9	121.4%	紀宝町	7	13	-6	53.8%
志摩市	75	54	21	138.9%					
伊賀市	112	97	15	115.5%	県内不明	30	29	1	103.4%
木曾岬町	12	1	11	1200.0%	県外・不明	81	63	18	128.6%
東員町	26	38	-12	68.4%					
菰野町	44	48	-4	91.7%	合計	2,112	1,744	368	121.1%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、四日市市、松阪市、鈴鹿市、桑名市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。